

ときめく、ひろがる、みんなのワクワク!

# 県広報とやま

2025

4 April

NO.515

令和7年3月31日発行



## 令和7年度県予算

### 「地域防災力を高め、富山県を前へ。」



富山県知事 新田 八朗

令和7年度の当初予算総額は約6,007億円となり、新型コロナウイルス対策で拡大した経費の減少などにより、前年度比では約120億円(2.0%)の減少となりました。

能登半島地震からの復旧・復興を最優先とし、避難所の環境改善など地域防災力の向上に必要な予算を重点的に計上しています。

また、人口減少の抑制や適応、関係人口の創出・拡大に向けた事業のほか、こどもまんなか社会の実現や教育改革、新産業戦略など「未来に向けた人づくり」や「新しい社会経済システムの構築」などの重点分野の事業も積極的に計上しています。

一方で、既存事業の抜本的見直し・再構築にも取り組み、メリハリある予算配分に努めました。

県民の皆様とともに、安全・安心な県づくりを進め、一人ひとりが希望を持ち、自分らしく、幸せを実感できる、「幸せ人口1000万〜ウェルビーイング先進地域、富山〜」の実現に向けて、全力で取り組んでまいります。

### ● 予算のポイント ●

1

#### 能登半島地震に係る復旧・復興ロードマップへの対応

- 災害対応検証を踏まえた地域防災力の向上
- 暮らし・生活の再建、公共インフラ等の復旧
- 地域産業の再生、北陸全体の復興に向けた連携 など



2

#### 人口未来構想と「人口未来戦略」提言の推進

- 自分の生き方を主体的に選択できるとやまの実現
- 県民が誇りと愛着をもち、県外の人から選ばれとやまの実現
- 関係人口の拡大・深化 など



3

#### 未来に向けた人づくり

- こどもまんなか社会の実現
- 学校教育の充実と教育改革の推進
- 健康・福祉の充実、共生社会の実現
- 文化・スポーツ・伝統分野の振興 など



4

#### 新しい社会経済システムの構築

- 新産業戦略の推進、インフラ・県土強靱化
- 安心で持続可能なまちづくりと公共交通
- カーボンニュートラルなどGXの推進
- DXによる変革の推進 など



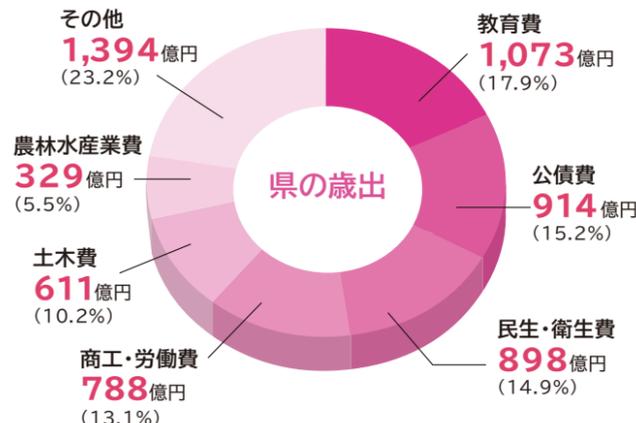
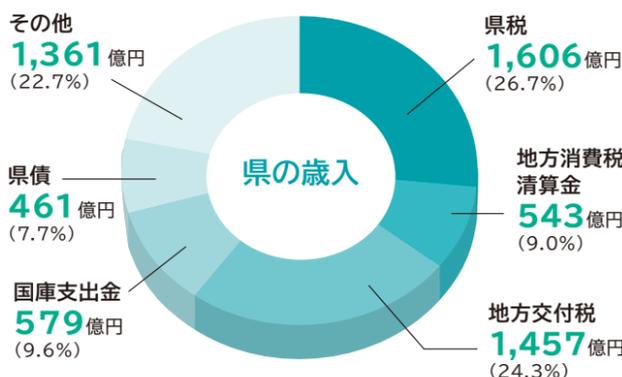
5

#### 既存事業の抜本的見直し・再構築

- 1,046事業の既存事業を抜本的に見直し、見直し効果額は約33億円

## 令和7年度富山県一般会計当初予算 予算総額:約6,007億円

### 歳入と歳出の内訳



### 予算用語解説

#### 地方消費税清算金

管内の事業者から各都道府県に一旦納められた地方消費税を、最終的に消費が行われた都道府県の収入となるよう、都道府県間でお互いに清算するお金

#### 地方交付税

すべての地方公共団体が一定の行政サービスを提供できるよう国が地方に代わって徴収し、一定の合理的な基準によって再配分されるお金

#### 国庫支出金

使い道を決めて、国から支払われるお金

# 令和7年度県予算「地域防災力を高め、富山県を前へ。」

4つの重点分野ごとに取り組む、主な事業について紹介します。

令和7年度一般会計当初予算額  
**6,006億6,399万円**  
 R6比 ▲約120億円(▲2.0%)

①～④の各内容は、令和6年度11月補正予算(追加提案)・  
 2月補正予算(冒頭提案)を含み16ヵ月予算ベースでは  
**6,411億1,282万円**  
 R6比 ▲約275億円(▲4.1%)となります。

ここでは、主な事業のみを  
 ご紹介しています。

詳細は県HPをご覧ください。 [令和7年度富山県予算](#) Q  
 ©問合せ先 県財政課 TEL.076-444-3167



## ① 能登半島地震に係る復旧・復興ロードマップへの対応



能登半島地震からの復旧・復興に最優先で取り組み、今後の災害に備え、「地域防災力の向上」に向けた取り組みを進めます。

### 災害対応検証を踏まえた地域防災力の向上

#### ワンチーム 県・市町村・関係機関の連携強化

##### ワンチーム防災連携の推進 **150万円**

災害時の行政(県・市町村)と民間団体との連携体制の強化

##### 災害対応用の資機材整備 **600万円**

リエゾン(連絡調整員)の活動に必要な資機材の整備

#### 人づくり 職員や防災士、自主防災組織等の災害対応力の向上

##### 災害対応能力の向上 **330万円**

市町村との「チームとやま研修」や北陸三県での合同研修等

##### 防災士の養成 **1,750万円**

養成研修の実施回数の拡充



#### DX デジタル技術の活用による災害対応の迅速化・効率化

##### 次世代衛星通信サービスの導入 **420万円**

災害対策本部の通信手段の多様化・多重化

##### 国の総合防災情報システムとの連携 **700万円**

効率的な被害状況等の情報収集・共有体制の構築

#### 高品質 避難所環境の改善等

##### 避難所生活環境の改善 **1億2,600万円**

TKBS(トイレ、キッチン、ベッド、シャワー)の整備

##### 高校等の体育館への空調整備 **5,540万円**

県立学校等の体育館への空調設備の導入に着手



#### 官民連携 民間団体や県民参加の災害対応の促進

##### 県民との防災ミーティング **400万円**

地域住民による主体的な防災活動の実践につなげるための対話を実施

##### 四季防災館のリニューアル **3億1,000万円**

県民の防災意識の向上を図るためのリニューアル(R8春を予定)を実施



### くらし・生活の再建、公共インフラ等の復旧

##### 宅地液状化等の復旧支援 **1億8,500万円**

液状化被害を受けた宅地の地盤改良等の復旧に対する支援

##### 自宅再建の利子助成 **3億7,000万円**

被災した自宅の再建等をする場合、借入額の利子分を助成

##### 県総合福祉会館の復旧 **5億960万円**

建物の復旧工事と入居団体の一時移転等の経費の助成



### 地域産業の再生、北陸全体の復興に向けた連携

##### なりわい再建支援 **18億5,000万円**

被災した中小企業等の施設・設備の復旧等を支援

##### 中小企業制度融資「災害対応資金」の創設 **8億円**

今後の災害時の備えとして「災害対応資金」を常設(融資枠20億円)

##### 関西圏情報発信拠点「HOKURIKU+」での魅力発信 **5,000万円**

北陸三県での復興をテーマとしたイベント等の開催



## ② 人口未来構想と「人口未来戦略」提言の推進



人口減少自体への対応や人口減少社会に適応する社会づくりを進めます。また、本県の強みや魅力を活かし、関係人口のさらなる拡大・深化を図ります。

### 人口減少自体への“対応”

—自然減の抑制と社会増への転換—

#### 自分の生き方を主体的に選択できるとやまの実現

「福利厚生×出会い応援」官民連携事業 2,700万円

県内企業等の福利厚生として利用できるマッチングアプリを構築

男性の育児休業の取得促進 5,000万円

取得期間3か月以上の場合に助成金を20万円に拡充



#### 県民が誇りと愛着をもち、県外の人から選ばれるとやまの実現

起業なら富山！創業・移住支援事業 4,800万円

中山間地域での起業・移住の助成額の新設等

移住者目線による暮らしの魅力発信 410万円

地域おこし協力隊による移住者目線で本県の魅力をPR



### 人口減少社会への“適応”

—多様な人材の活躍と地域の総合力アップ—

#### 多様な人材が活躍して成長できるとやまの実現

セカンドキャリア応援！農業経営の継承 1,360万円

経営を継承する50代の新規就農者に対し、生活資金や農業用機械等の導入を支援

外国人材の活用と定着の促進 2,042万円

企業における日本語教育や働きやすい職場環境の整備等への総合的な支援等

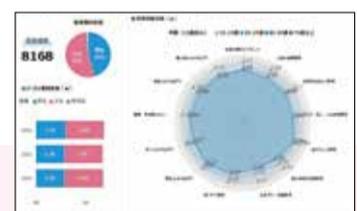
#### 安心して快適に過ごせるとやまの実現

安全・安心な地域の見守り強化 920万円

県除雪カメラ映像の防犯への利用や警察署と交番のネットワークカメラを接続

ウェルビーイングデータの活用促進 1,000万円

ウェルビーイング指標データベースの一般公開による民間活用の促進



### 関係人口の“拡大・深化”

大阪・関西万博への出展 7,580万円

今年6月のテーマウィーク「健康とウェルビーイング」での出展等

県版スポーツコミッションの設立 3,000万円

県内のスポーツ環境のPRと大会誘致への支援等



### 3 未来に向けた人づくり



「こどもまんなか社会」の実現や、学校教育の充実、多様な人材の育成など本県発展の礎となる「未来に向けた人づくり」に取り組みます。

#### こどもまんなか社会の実現

**こどもの権利に関する条例(仮称)の検討 100万円**

条例制定に向けた有識者会議やこどもの意見を聴く意見交換会を開催

**こども医療費の助成 12億3,000万円**

助成制度の拡充(対象を小学生まで拡充)

**私立高等学校生徒への奨学支援 2億4,944万円**

2026年度の私立高校の入学生から段階的に授業料を実質無償化(年収910万円未満の全世帯)



#### 多様な人材の育成

**インターナショナルスクール・サマースクールの開催支援 200万円**

国際バカロレア等に取り組むインターナショナルスクールのサマースクールの県内開催を支援

**公立夜間中学の設置準備 160万円**

設置検討協議会の開催や教育課程の検討等

#### スタートアップへの支援など

**イントレプレナー(社内起業家)の育成 400万円**

企業内でのスタートアップやアトツギベンチャーの創出

**中小企業成長応援ファンドの造成 30億円**

県内の金融機関と県が一体となり、中小企業の新規事業の展開等を支援



#### 文化・スポーツ・伝統分野の振興

**スキーマーグルワールドカップの開催支援 1,000万円**

ミラノ・コルティナ冬季五輪後のスキーマーグルW杯の県内初開催を支援

**伝統工芸産地の人材育成支援 830万円**

とやま伝統産業プロデューサー人材育成プログラム等の実施



#### 学校教育の充実と教育改革の推進

**高等学校の学習用端末の購入等支援 7,150万円**

県立高校において保護者負担へ移行する1人1台端末の購入等への支援

**スクールソーシャルワーカーの活用 3,652万円**

小中学校でのスクールソーシャルワーカーの配置時間を拡充



#### 共生社会の実現

**女性の活躍促進官民連携事業 770万円**

女性の活躍促進官民連携会議の創設と優れた取組みの横展開の実施

**アンコンシャス・バイアスの解消 400万円**

職場や地域、学校等でのアンバサダーによる普及啓発等



#### 健康・福祉の充実など

**PFSを活用した特定保健指導の実施率向上支援 990万円**

PFS(成果連動型民間委託)を活用した市町村の指導体制への支援

**医療機関・社会福祉施設等の職場環境改善 16億9,780万円**

人材確保・定着を図るために行う生産性の向上や職場環境の改善等を支援



#### 県庁改革の推進

**官民連携による課題解決型オンラインコミュニティ推進事業 215万円**

オンラインコミュニティの活用による広聴の実施

**職員の育成とエンゲージメントの向上 2,300万円**

スキルや経験等を一元管理するマネジメントシステムの導入等

## 4 新しい社会経済システムの構築



本県の強みを活かした新たな産業の創出やDX(デジタル化)、GX(環境配慮)の推進など、社会経済のさらなる発展に向けて取り組みます。

### 新産業戦略の推進

**新たな成長産業の創出 1億8,805万円**

成長産業分野やサーキュラーエコノミー(循環経済)の取組みを推進

**企業の海外展開の促進 9,155万円**

ものづくり総合見本市の開催やインド経済デスクの設置等



### DX(デジタル化)による変革の推進

**中小企業デジタル変革の推進 3,100万円**

デジタル化の状況に応じた段階的な支援など相談・伴走支援体制の強化

**公金収納のデジタル化 1,430万円**

地方税共通納税システムを活用した公金収納のキャッシュレス化等



### 観光振興による誘客促進

**欧米豪からの誘客促進 8,720万円**

現地でのプロモーションの強化や認知度向上のための観光PRイベントの開催等

**高付加価値宿泊施設整備支援制度の創設**

宿泊施設を誘致するための支援制度を創設



### 農林水産業の振興

**とやまの農林水産物の輸出促進 2億2,090万円**

新たな地域商社の育成や北米など新市場でのプロモーション活動等

**農業の担い手確保・育成 1億6,010万円**

集落営農組織の世代交代や少人数大規模経営など広域連携モデルづくりを支援

### 安心で持続可能なまちづくりと公共交通

**砺波エリアの新警察署の整備 5億6,000万円**

実施設計や土地の造成工事等

**富山地方鉄道の安全性・快適性の向上 1億5,220万円**

沿線市町村と連携した支援により鉄道の安全性・快適性の向上を促進



### カーボンニュートラルなどGXの推進

**富山型高性能住宅の推進 5,530万円**

ZEH水準(国の省エネ性能基準)を上回る県独自の基準を満たす高性能住宅の工事費等への支援

**地熱バイナリー発電の導入可能性調査 1,800万円**

魚津地域におけるバイナリー方式による地熱発電の導入検討

### インフラ・県土強靱化の推進

**道路や河川・海岸整備等の公共事業や県単独の整備等 1,083億円**

### 市町村との連携促進

**「ワンチームとやま」の連携推進 100万円**

県と市町村の連携協力体制の強化

**富山で輝け!地域おこし協力隊受入促進事業 1,315万円**

地域おこし協力隊受入促進サポーターを委嘱し、県内で活躍する隊員を県外に情報発信



### 物価高騰への対応

**ひとり親家庭への応援 7,000万円**

食料品や日用品の購入に利用できる電子ポイント(1万円分)を付与

**生活支援・消費喚起プロジェクト 3億円**

商工団体や商店街によるプレミアム商品券の発行等を支援

**省エネ家電・機器買い換え促進 3億円**

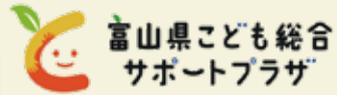
とやま省エネ家電購入応援キャンペーン(第3弾)の実施





# 4月オープン! 注目の新施設

## 「富山県子ども総合サポートプラザ」



子どもに関する相談機関「富山県子ども総合サポートプラザ」が4月14日(月)にオープンします。4つの専門機関が連携し、様々な悩みや課題を抱える子どもや家庭からの相談に対応します。



子どもに関する悩み全般のほか、いじめ、不登校、ひきこもり、非行など不安や悩みをご相談ください。詳しくは、HPをご確認ください。



場所: 富山ステーションフロントCiC5階(富山市新富町1丁目2-3)

◎お問合せ: 子ども未来課 TEL. 076-444-3207

HPはこちら▶

## 県民公園太閤山ランド内「アドベンチャーガーデン射水」

県では、県立都市公園の魅力向上のため、Park-PFI(公募設置管理制度)を活用し、民間の活力を取り入れた公園整備を進めています。県民公園太閤山ランド内に新たなアクティビティ施設「アドベンチャーガーデン射水」を4月13日(日)にオープンします。



見どころ

- 北陸初! 立山連峰を望む池越えジップライン
- ドキドキわくわくの樹上アスレチック体験
- 全犬種対応ドッグランや香りのローズガーデン

体験料: 2,500円~※繁忙期は料金が異なります  
詳しくは、公式HPをご確認ください。

場所: 射水市黒河4774-6



◎お問合せ: アドベンチャーガーデン射水 TEL.0766-56-0366

HPはこちら▶

県職員、こんな仕事  
しています!

# 県庁おしごと人図鑑 Vol.5

### Q 普段のお仕事を教えて!

県の予算編成にかかわる仕事をしています。県の仕事は、教育、福祉・医療、土木、商工、警察など幅広く、求められる内容も様々です。各分野の担当部局からの予算要求を受けて、県民の皆さんのニーズに沿った施策となるよう議論を重ね、予算編成に取り組んでいます。

ほかにも、宝くじに関わる仕事も行っています。宝くじは「夢を買う」ということで皆さんに親しまれていますが、同時にその売上の一部は県や市町村の公共事業や少子高齢化対策、街の賑わい創出といった身近な生活を支えるために活用されています。そのため、宝くじの販売に向けたPR活動などを通じて、県民の皆さんの生活を支える施策のための財源確保に努めています。

所属

経営管理部 財政課  
野村さん、丸田さん



野村さん(左)、丸田さん(中央)  
宝くじ「幸運の女神」(右)と一緒に

### Q 富山の推しスポットは?

野村さん: 美術館・博物館めぐり、スポーツ観戦。県内でも様々な展示やイベントが企画されているのでぜひ行ってみてください!

### Q 休日の過ごし方は?

丸田さん: テニス、スノーボード、旅行など休みの日はたくさん運動するようにしています!

# 県内おでかけ情報

開催状況など最新の情報は、ホームページをご確認ください。

## 高志の国文学館

高校生以下無料 各種障がい者手帳をお持ちの方無料

富山市舟橋南町2番22号 TEL.076-431-5492

いけ なみ しょう た ろう

## 池波正太郎展

一人間通のまなざし

『鬼平犯科帳』『剣客商売』などの人気シリーズを生み出した作家・池波正太郎。本展では、新しい時代小説の世界を切り開いた池波作品の魅力と創作の舞台裏について、貴重な自筆原稿や創作資料、挿絵原画等により掘り下げます。



期間 開催中～6月9日(月)

時間 9:30～18:00  
(観覧受付は17:30まで)

休館日 火曜日(ただし4月29日、5月6日は開館)、  
4月30日(水)、5月7日(水)

料金 一般400円(320円)、  
大学生200円(160円)

料金欄の( )内は20名以上の団体料金

## 水墨美術館

高校生以下無料 各種障がい者手帳をお持ちの方無料

富山市五福777 TEL.076-431-3719

## ひらけ墨画ワールド・園家誠二

一つくる世界・そだてる絵

富山県出身の作家、園家誠二氏を講師に迎え、ワークショップで制作した子どもたちの作品と、園家氏による現代の墨画表現をご紹介します。子どもたちの個性あふれる作品と、講師の奥深い墨画の表現をご堪能ください。



期間 開催中～5月11日(日)

時間 9:30～18:00  
(入室は17:30まで)

休館日 月曜日(ただし5月5日は開館)、  
5月7日(水)

料金 一般500円(400円)、  
大学生250円(200円)

料金欄の( )内は20名以上の団体料金



○の中に言葉を入れてください。

**R7年度予算では、「地域○○○の向上」や人口減少対策に重点的に取り組みます！**

はがきかWEBで回答してください(1人1通)

◎はがきの場合:①答え、②郵便番号、③住所、④電話番号、⑤氏名、⑥年齢、⑦本紙の感想を書いて県庁広報課「県広報とやま4月号クイズ係」(〒930-8501(住所記入不要))へ。

◎WEBの場合:右記の二次元コードから応募。  
締切/4月30日(水)必着(当日消印有効)  
当選発表/プレゼントの発送をもって代えさせていただきます。

▷前回(1月号)の答え…「県庁」  
応募総数1,812通(正解者数1,806通)

※ご記入いただいた個人情報は、厳正な管理のもとで取り扱い、アンケート集計とプレゼント発送にのみ利用します。



正解者の中から  
20名の方に  
**プレゼント!**

幸のこわけ  
「しろえび小判」と  
「ほたるいか姿干しスモークチーズ」

WEBでのご応募はこちら▶



富山県も6月にブース出展!大阪・関西万博のチケット購入はこちら



電子チケットの購入



紙チケット/引換券

県広報とやまに関するご連絡、ご質問はこちら

〒930-8501(住所記入不要)県庁広報課あて  
TEL.076-444-3134 FAX.076-444-3478



E-mailは左記のお問い合わせ  
フォームよりお送りください



「県広報とやま」は、4・6・8・10・1月(年5回)発行で新聞折り込みにより各家庭にお届けするほか、県の各施設や医療機関、市役所・町村役場、図書館のほかコンビニエンスストア(一部)などでも配布しています。また、本号とバックナンバーは県のホームページで閲覧できます。

◎「県広報とやま」には点字版と音声版もございます。上記までお問い合わせのうえ、ぜひご利用ください。

県広報とやま